



令和6年度 宿利原小学校だより

宿っ子

10月



学校のホームページは上のQRコードからお入りください



実り多き秋

校長 濱田 直子

例年にもまして熱中症や台風等を心配する秋季大運動会でしたが、数日前からは、安心して当日を迎えることができました。爽やかな秋晴れの中で最後の第78回秋季大運動会を開催することができました。地区公民館と連携しながら5名の全児童が力を合わせ、「133年の歴史を胸に 宿利原パワーで 最高の運動会を！」を大会スローガンに、全ての競技・演技でこれまでの学習の成果を力一杯披露することができました。準備から当日の運営、片付けまで積極的に関わってくださった地域、保護者の皆様の支えがあったこのような運動会を行うことができました。



児童を中心に保護者・地域の皆さん、職員、大学生 全員集合

今年も、宿利原小学校での最後の運動会でもあり、たくさんの方々に参加を頂き大いに盛り上がり「楽しい運動会でした。」というお言葉も聞くことができました。また、今年も鹿児島大学の学生たちや中学生にも協力や競技への参加をしていただきました。心に残る運動会となり感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

まだまだ暑い日が続きますが、「実りの秋」が本番になります。スポーツ・文化・読書・勤勉の秋へと益々子供たちの意識を高めていきたいところです。

中でも、「読書の秋」については、毎年学校評価の中でも努力すべき項目の1つになっています。また、本校において学力の努力点として「読み取り」の力をつけさせることが重要な課題となっています。そこで、本年度は学校の校時の中に「朝読書」を取り入れています。朝の始まりを読書で開始しています。たった5分間ですが、週や月、年間に換算してみたり、本に触れる習慣を持ったりすることを考えてみると効果があるのではと考えています。「読み取る力」は一長一短でつく力ではありませんが、日頃から少しずつ組みじっくり考えたり、読んだことをまとめたりする機会を持つことで少しずつ身につけていく力です。やはりそれには、読書が大変効果があると考えています。

1学期のアンケートでは、家庭での読書が課題に挙げられていました。秋の夜長です。親子で20～30分程度でもかまいません。テレビを消して、静かな雰囲気の本を読むのも、忙しい中のちょっとした贅沢な時間になると思います。どうぞ挑戦してみてください。昨今の「活字離れ」「本離れ」に少しでも貢献できるのでは……。

